

防火ぬりえ展

取り組みの概要

年末焼死事故防止運動期間中に市内の幼年消防クラブを結成している幼稚園等に防火ぬりえの作成を依頼し、多くの市民が集まる物販店等で展示します。

協働の きっかけ

幼年期に“ぬりえ”を通して防火にふれあうとともに、市民が多く集まる場所に展示し、防火意識の高揚を図ることで、「災害のない安心・安全なまちづくり」を目指すものです。

帯広消防署指導課



幼年消防クラブ

・災害のない安心・安全なまちづくりを目指す

強み

・幼年時に火災予防に対する意識を根付かせる

・市内43箇所の幼年消防クラブに防火ぬりえの台紙(A0・A1版)を配布する
・完成した作品を回収後、多くの市民が集まる物販店等で展示する。

役割

・自由な発想で防火ぬりえを作成する

協働の 成果

展示会場の鑑賞者も多く市民に対する防火意識の高揚に一定量効果が得られました。

協働のポイント

更に多くの市民が訪れ、防火意識の高揚が図られるよう展示場所や事業の内容等について、常に見直しを行い、マンネリ化することのないよう努める必要があります。

【消防】 市内43箇所の幼年消防クラブに防火ぬりえの台紙(A0・A1版)を配布する。



【市民】 それぞれが防火の願いを込め、自由な発想で防火ぬりえを作成する。



【消防】 完成した作品を回収後、多くの市民が集まる物販店等で展示する。



【市民】 家族等が我が子の作品を鑑賞するほか、他の要件で訪れた市民も自然と目にする。



市民の防火意識の高揚



災害のない安心・安全なまち